

神戸市感染症発生動向調査週報

平成29年9月13日 作成

神戸市感染症情報センター

報告定点数 48 ケ所

第 36週

平成29年9月4日

～

平成29年9月10日

インフルエンザ

設置定点数 48 ケ所

疾病名称	東灘	灘	中央	兵庫	北	長田	須磨	垂水	西	計	～6ヶ月	～12ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	～14歳	～19歳	～29歳	～39歳	～49歳	～59歳	～69歳	～79歳	80歳～
インフルエンザ			1					1		2			2																	

小児科

報告定点数 31 ケ所

設置定点数 31 ケ所

疾病名称	東灘	灘	中央	兵庫	北	長田	須磨	垂水	西	計	～6ヶ月	～12ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	～14歳	～19歳	20歳～
R Sウイルス感染症	9	1	9		7	1	10	10	7	54	5	16	19	9	3	2								
咽頭結膜熱	2							1	2	5		2	2								1			
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	5	4	2		2		1	8	9	31			1	3	1	8	3	6	4	1	1	2		1
感染性胃腸炎	8	6	1	2	17	10	29	51	13	137	4	9	21	19	16	8	8	3	5	2	2	22	5	13
水痘	1						3		1	5		1	1		1		1					1		
手足口病	6	3	4	1	2	2	6	6	2	32		5	10	5	3	4		1	1	1				2
伝染性紅斑																								
突発性発疹	4		5		2	1	1	3	2	18	1	3	11	3										
百日咳																								
ヘルパンギーナ	7		8		1		3	7	1	27		4	8	5	2	3	1	2		1	1			
流行性耳下腺炎	3				3	1	1	4	3	15				1		4	2	4		2	2			

年間を通して報告のある感染性胃腸炎は、主に細菌やウイルスが原因で発症します。
ここ数週の定点医療機関からの報告は、細菌による胃腸炎が多く、病原性大腸菌、カンピロバクター、サルモネラ属菌等が病因物質です。また、今週は、ウイルスによる胃腸炎の報告が多く、冬に流行するノロウイルスなどのウイルス性腸炎も報告されています。今後の動向に注目しましょう。
これら胃腸炎は、汚染された食品を加熱不十分で喫食した場合や汚染された手指を介して感染します。特に、ノロウイルスは、ヒトからヒトへの二次感染も多いです。普段から、食事前や排便後の手洗いの励行、調理時に食材をしっかりと洗い、85～90℃で90秒以上加熱するなど、感染を予防しましょう。

報告定点数 10 ケ所

眼科

設置定点数 10 ケ所

疾病名称	東灘	灘	中央	兵庫	北	長田	須磨	垂水	西	計	～6ヶ月	～12ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	～14歳	～19歳	～29歳	～39歳	～49歳	～59歳	～69歳	70歳～
急性出血性結膜炎																													
流行性角結膜炎								2		2																1	1		

【定点機関から報告されたその他の感染症情報】

東灘区○細菌性腸炎(腸管出血性大腸菌感染症O111 VT1陽性)1例
:6歳 女(全数報告にも掲載)
○アデノウイルス感染症1例:3歳 女
中央区○アデノウイルス感染症1例:1歳 男
北 区○アデノウイルス感染症1例:3歳 女
垂水区○細菌性腸炎(カンピロバクター)1例:年齢性別不明
西 区○ノロウイルス感染症1例:年齢性別不明
○細菌性腸炎(サルモネラ)1例:年齢性別不明

〔お知らせ〕 バックナンバーは神戸市のホームページからご覧いただけます。

[神戸市 発生動向【検索】](#)

[「ILI情報センター」ホームページを開設しています。詳細はこちらをクリック](#)

【市内の感染症の状況】

○RSウイルス

RSウイルス患者の報告が、定点あたり1.7人となり、先週より減少しましたが、過去10年同時期と比較すると、まだ多い状況です。

○腸管出血性大腸菌感染症

市内では、第29週以降、8週続けて計18件の腸管出血性大腸菌感染症の発生届がありました。全国でも、毎週約200件の報告があり、例年の同時期と比較してやや多く、なかでも、O157VT2株が広域、散発的に検出されているため、保健所では、詳しい行動・食事調査を行っています。また、関東では、3歳児の死亡例も確認されています。医療機関におかれましては、「溶血性尿毒症症候群の診断・治療ガイドライン」等もご参考下さい。

[溶血性尿毒症症候群の診断・治療ガイドライン](#)

[腸管出血性大腸菌について | 神戸市](#)

神戸市感染症発生動向調査週報

神戸市感染症情報センター

2017年9月13日作成

全数把握対象感染症発生状況 (三類感染症 腸管出血性大腸菌感染症)

性別	年齢	発病年月日	初診年月日	診断年月日	菌種	診断方法（検査法）	症状	推定感染原因	備考
男	40代	-	2017年8月31日	2017年9月5日	O157 (VT2)	便培養法	なし	不明	無症状病原体保有者
女	20代	2017年8月26日	2017年9月4日	2017年9月7日	O157 (VT2)	便培養法	腹痛 水様性下痢	不明	-
女	5～9歳	2017年9月2日	2017年9月3日	2017年9月7日	O111 (VT1)	便培養法	腹痛、発熱 水様性下痢	不明	-
男	40代	2017年8月29日	2017年8月30日	2017年9月4日	O157 (VT1およびVT2)	便培養法	腹痛、発熱 血便	不明	-

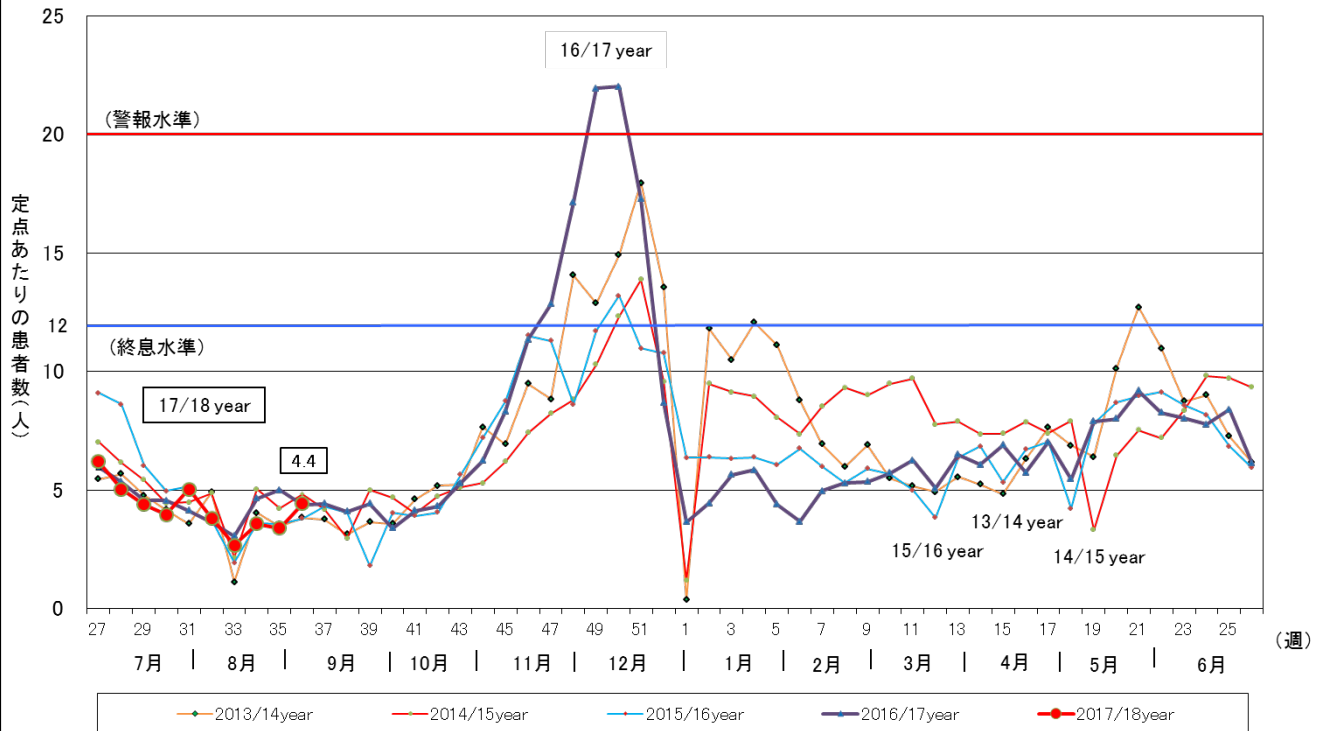
全数把握対象感染症発生状況 (五類感染症 梅毒)

性別	年齢	発病年月日	初診年月日	診断年月日	病型	診断方法（検査法）	症状	推定感染原因	備考
男	70代	2017年8月頃	2017年9月4日	2017年9月8日	早期顕症梅毒Ⅰ期	自動化法 T P H A法	硬性下疳 鼠径部リンパ節腫 脹（無痛性）	異性間性的接触	-

神戸市環境保健研究所における病原体分離・検出状況

病原体	検体	区	状況
コクサッキーウイルスA10型	咽頭ぬぐい液	中央	7ヶ月女児（8/28採取、40℃、手足口病）
エンテロウイルス71型	咽頭ぬぐい液	東灘	1歳男児（8/21採取、発熱なし、手足口病）
	咽頭ぬぐい液	中央	5歳男児（8/28採取、39℃、手足口病）
エコーウイルス3型	便	中央	0ヶ月男児（8/31採取、39.0℃、無菌性髄膜炎）
RSウイルス	唾液	北	2ヶ月男児（8/28採取、発熱なし、RSウイルス感染症）、家族内発生
	鼻腔ぬぐい液	北	2歳0ヶ月男児（8/29採取、38.7℃、RSウイルス感染症）、通っている保育所で複数の患者発生

定点あたりの感染性胃腸炎患者報告数



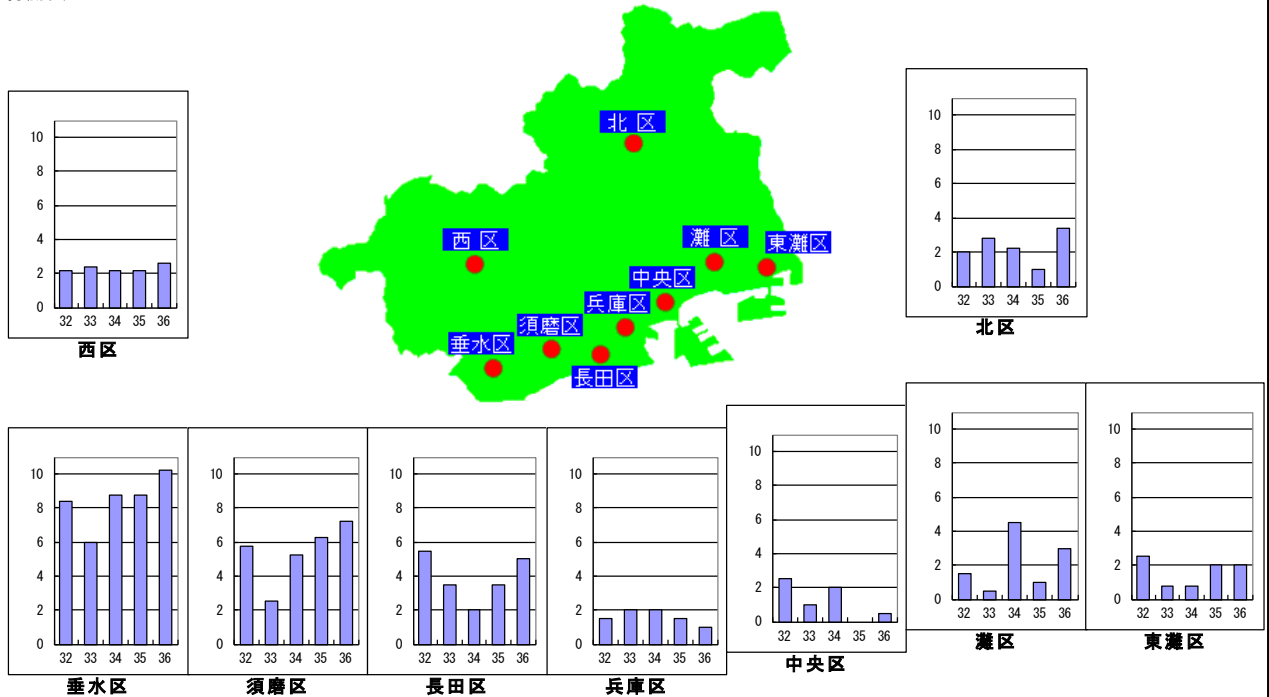
疾病別・地区別・定点あたり患者数マップ

第 32 週 平成29年8月7日

～

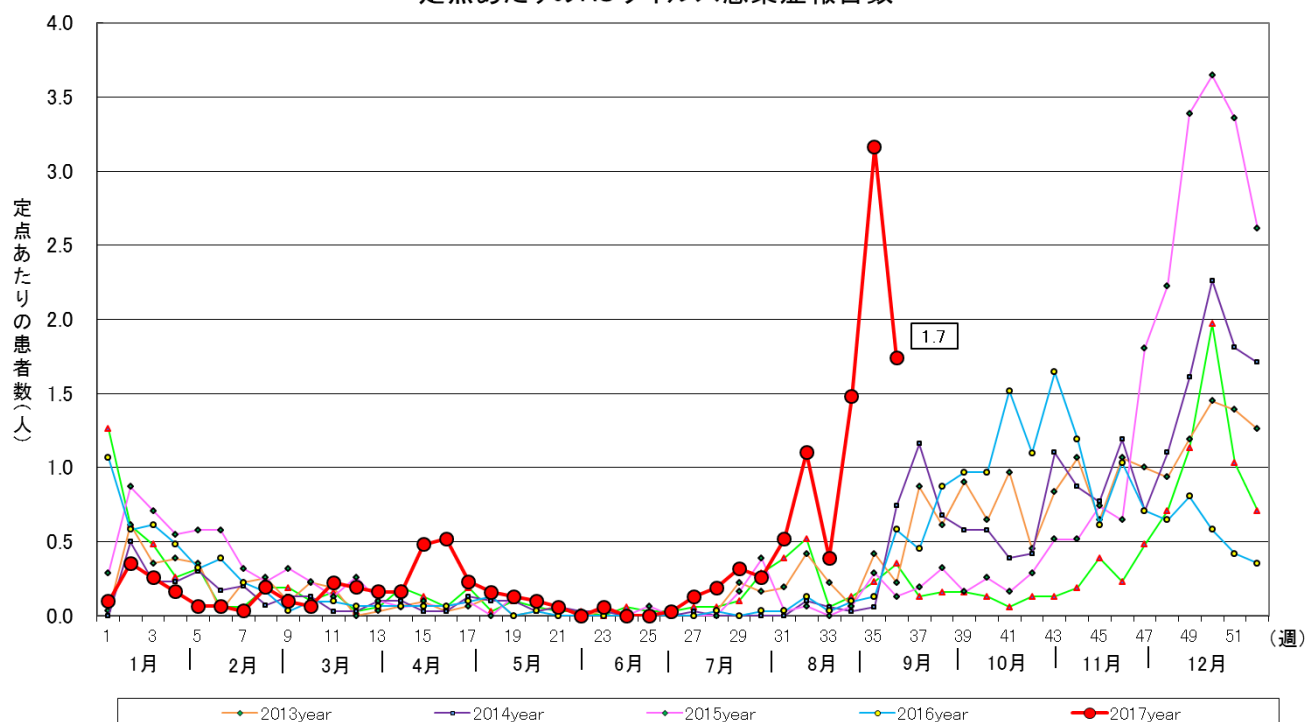
第 36 週 平成29年9月10日

感染性胃腸炎



※ このマップは各区の定点報告医療機関の報告数を平均しグラフ化したものです。各区の定点医療機関数は区の人口に合わせて設定しています。すべての医療機関からの報告ではないため、区内の経時的な傾向を把握することはできませんが、区間の違いを正確に把握できるものではありません。

定点あたりのRSウイルス感染症報告数

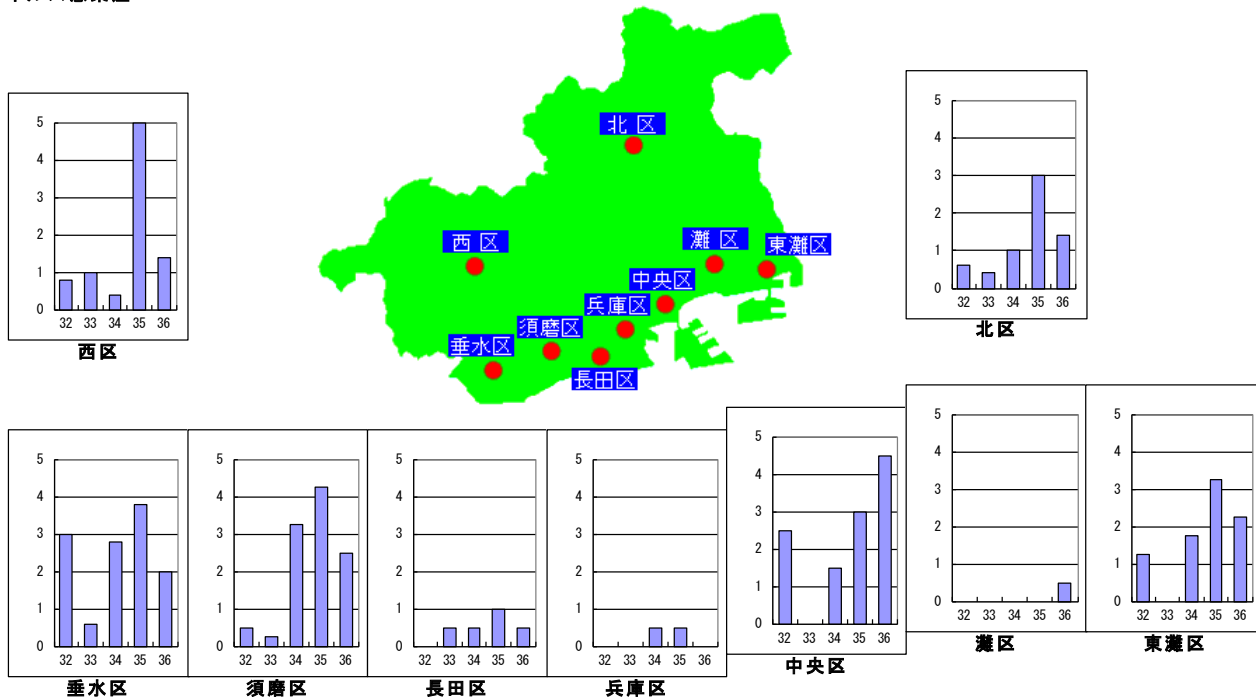


疾病別・地区別・定点あたり患者数マップ

第 32 週 平成29年8月7日

～ 第 36 週 平成29年9月10日

RSウイルス感染症



※ このマップは各区の定点報告医療機関の報告数を平均しグラフ化したものです。各区の定点医療機関数は区の人口に合わせて設定しています。すべての医療機関からの報告ではないため、区内の経時的な傾向を把握することはできませんが、区間の違いを正確に把握できるものではありません。